

職業実践専門課程の基本情報について

学校名	設置認可年月日	校長名	所在地																										
静岡医療学園専門学校	平成16年3月22日	齋藤 照安	〒421-0115 静岡県静岡市駿河区みずほ5-14-22 (電話) 054-256-7770																										
設置者名	設立認可年月日	代表者名	所在地																										
学校法人静岡医療学園	平成16年3月22日	増田 学	〒421-0115 静岡県静岡市駿河区みずほ5-14-22 (電話) 054-256-7770																										
分野	認定課程名	認定学科名	専門士	高度専門士																									
医療	医療専門課程	柔道整復学科	平成19年文部省告示第20号	-																									
学科の目的	柔道整復師を志望する者に対して専門的な知識、技術を習得させる事はもちろん、職業実践専門課程として企業等と連携しより実践的な人材の育成、人間性教育「真の医療人」の教育を目的とする。																												
認定年月日	平成 年 月 日																												
修業年限	昼夜	講義	演習	実習	実験																								
3	夜間	2400時間	1780時間	620時間	単位時間																								
生徒総定員	生徒実員	留学生数(生徒委員の内)	専任教員数	兼任教員数	総教員数																								
90人	77人	0人	7人	13人	20人																								
学期制度	■1学期:4月1日～9月30日 ■2学期:10月1日～3月31日			■成績表: 有 ■成績評価の基準・方法 学期末試験により成績評価を行ない、100点満点中で60点以上を合格とする。																									
長期休み	■夏季:8月上旬頃から8月下旬頃 ■冬季:12月下旬頃から1月上旬頃 ■春季:3月中旬頃から4月上旬頃			当該年度で履修すべき科目の全てを履修し単位を取得すること、出席すべき日数の3分の2以上の出席をしていることが進級の条件である。 3年間で履修すべき科目の全てを履修し単位を取得すること、出席すべき日数の3分の2以上の出席をしていることが卒業の条件である。																									
学修支援等	■クラス担任制: 有 ■個別相談・指導等の対応 随時受付・教務会議にて個々の情報共有をし適宜個別対応をしている。			■課外活動の種類 野球部、サッカー部、バレー部、柔道部、バスケットボール部、お灸クラブ、トレーナーコース、ビジネスコース、ビューティーコース、ケアサポートコース ■サークル活動: 有																									
就職等の状況	■主な就職先・業界等(平成28年度卒業生) 鍼灸接骨院、接骨院、整形外科、介護福祉施設、ハピネス、ハートメディカル、ハイジ接骨院 ■就職指導内容 年2回の個別指導と、企業説明会を実施。履歴書の書き方、面接指導など個別で実施。 ■卒業生数 20 人 ■就職希望者数 13 人 ■就職者数 13 人 ■就職率 100 % ■卒業者に占める就職者の割合 65 % ■その他 ・他分野への継続勤務等: 1人 ・アルバイト等: 3名 ・進学: 3名 ・ (平成 28 年度卒業生に関する平成29年5月1日 時点の情報)			■国家資格・検定/その他・民間検定等 (平成28年度卒業生に関する平成29年5月1日時点の情報) <table border="1"> <thead> <tr> <th>資格・検定名</th> <th>種</th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>柔道整復師</td> <td>②</td> <td>18人</td> <td>17人</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> ※種別の欄には、各資格・検定について、以下の①～③のいずれかに該当するを記載する。 ①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの ②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの ③その他(民間検定等) ■自由記述欄		資格・検定名	種	受験者数	合格者数	柔道整復師	②	18人	17人																
資格・検定名	種	受験者数	合格者数																										
柔道整復師	②	18人	17人																										
中途退学の現状	■中途退学者 6 名 ■中退率 8 % 平成28年4月1日時点において、在学者75名(平成28年4月1日入学者を含む) 平成29年3月31日時点において、在学者69名(平成29年3月31日卒業生を含む) ■中途退学の主な理由 (例)学校生活への不適合・経済的問題、進路変更等 他分野への進路変更、家庭の事情 ■中退防止・中退者支援のための取組 (例)カウンセリング・再入学・転科の実施等 個人面談の実施、再入学、習得単位などの連絡対応																												
経済的支援制度	■学校独自の奨学金・授業料等減免制度: 有 ※有の場合、制度内容を記入 医療系国家資格取得者割引、本校卒業生在校生割引、Wライセンス割引、高校生新卒夜間部入学者割引、医療系国家資格取得者夜間部入学者割引 ■専門実践教育訓練給付: 給付対象 ※給付対象の場合、前年度の給付実績者数について任意記載 14名																												
第三者による学校評価	■民間の評価機関等から第三者評価: 無 ※有の場合、例えば以下について任意記載 (評価団体、受審年月、評価結果又は評価結果を掲載したホームページURL)																												
当該学科のホームページURL	http://www.smc.ac.jp/																												

(留意事項)

1. 公表年月日(※1)

最新の公表年月日です。なお、認定課程においては、認定後1か月以内に本様式を公表するとともに、認定の翌年度以降、毎年度7月末を基準日として最新の情報を反映した内容を公表することが求められています。初回認定の場合は、認定を受けた告示日以降の日付を記入し、前回公表年月日は空欄としてください

2. 就職等の状況(※2)

「就職率」及び「卒業者に占める就職者の割合」については、「文部科学省における専修学校卒業生の「就職率」の取扱いについて(通知)(25文科第596号)」に留意し、それぞれ「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」又は「学校基本調査」における定義に従います。

(1)「大学・短期大学・高等専門学校及び専修学校卒業予定者の就職(内定)状況調査」における「就職率」の定義について

①「就職率」については、就職希望者に占める就職者の割合をいい、調査時点における就職者数を就職希望者で除したものをいいます。

②「就職希望者」とは、卒業年度中に就職活動を行い、大学等卒業後速やかに就職することを希望する者をいい、「進学」「自営業」「家事手伝い」「留年」「資格取得」などを希望する者は含みません。

③「就職者」とは、正規の職員(雇用契約期間が1年以上の非正規の職員として就職した者を含む)として最終的に就職した者(企業等から採用通知などが出された者)をいいます。

※「就職(内定)状況調査」における調査対象の抽出のための母集団となる学生等は、卒業年度に在籍している学生等とします。ただし、卒業の見込みのない者、休学中の者、留学生、聴講生、科目等履修生、研究生及び夜間部、医学科、歯学科、獣医学科、大学院、専攻科、別科の学生は除きます。

(2)「学校基本調査」における「卒業者に占める就職者の割合」の定義について

①「卒業者に占める就職者の割合」とは、全卒業生数のうち就職者総数の占める割合をいいます。

②「就職」とは給料、資金、報酬その他定期的な収入を得る仕事に就くことをいいます。自家・自営業に就いた者は含めるが、家事手伝い、臨時的な仕事に就いた者は就職者とはしません(就職したが就職先が不明の者は就職者として扱わず)。

(3)上記のほか、「就職者数(関連分野)」は、「学校基本調査」における「関連分野に就職した者」を記載します。また、「その他」の欄は、関連分野へのアルバイト者数や進

3. 主な学修成果(※3)

認定課程において取得目標とする資格・検定等状況について記載するものです。①国家資格・検定のうち、修了と同時に取得可能なもの、②国家資格・検定のうち、修了と同時に受験資格を取得するもの、③その他(民間検定等)の種別区分とともに、名称、受験者数及び合格者数を記載します。自由記述欄には、各認定学科における代表的な学修成果(例えば、認定学科の学生・卒業生のコンテスト入賞状況等)について記載します。